

市川海老蔵特別公演

令和2年11月11日(水)初日→25日(水)千穂楽

【夜の部】午後3時30分開演

四、お祭り
清元連中

三、ご挨拶
あい

二、茶壺
岡村柿紅作
長唄囃子連中

一、羽衣
長唄囃子連中

【昼の部】午前11時30分開演

二、歌舞伎十八番の内勸進帳
かん
長唄囃子連中

一、流星
せい
清元連中

【お祭り】
市川海老蔵
坂東巳之助
中川太蔵
大谷松次
市川右團次

【茶壺】
坂東巳之助
市川九團次
片岡市蔵

【羽衣】
中村児太郎
大谷松次

【勸進帳】
市川海老蔵
中川太蔵
市川男蔵
市川九郎次
大谷松次
片岡市蔵
市川右團次

【流星】
坂東巳之助

日曜	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
昼の部	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	/	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30
夜の部	15:30	15:30	/	15:30	15:30	/	15:30	15:30	/	15:30	15:30	/	15:30	15:30	15:30

■ご観劇料(税込)
A席 14,000円
B席 11,000円
C席 6,000円

10月17日(土)午前10時より
電話予約・インターネット発売開始
10月18日(日)午前10時より チケット売場でも販売いたします
※チケット売場販売用の別枠席はご準備しておりません。ご了承くださいませ。

- ◆博多座電話予約センター TEL 092-263-5555
- ◆インターネット販売
- ◆プレイガイドお取り扱い チケットぴあ Pコード:503-108 <https://t.pia.jp/>
ローソンチケット Lコード:82391 <https://l-tike.com/>
- ◆15名様以上のグループ観劇受付中 TEL 092-263-5880

※博多座では小学生未満のお子様のご入場はお断りしております。
※発売初日は博多座チケット売場の販売はございません。
※出演者、演目、期間などの変更の場合は、要しからずご了承ください。

 **博多座**
〒812-8615 福岡市博多区下川端町2-1 ☎092(263)5858
協力: ANA・JR九州・Nishitetsu・福岡市地下鉄
製作: 松竹株式会社 制作協力: 株式会社3Top

錦秋の博多座を彩る清新な顔ぶれによる多彩な演目

昼の部 (午前11時30分開演)

【流星】

年に一度しか会うことの出来ない牽牛と織女が逢瀬を喜ぶ七夕の夜。流星が同じ長屋の雷夫婦が喧嘩を始めたところ注進にやってきます。喧嘩のはじまりは、端唄の女師匠の家に落ちて以来、聞き覚えた端唄ばかり唄う亭主雷に、女房雷があきれて悪口を言ったこと。これが元となり、つかみ合いの夫婦喧嘩になるところに子雷、姑雷も止めにはいつての大騒ぎだと話します。そして一部始終を語り終えた流星は、遙か虚空へ駆け去って行くのでした。

四人の雷たちの騒動をひとりで踊り分ける軽妙洒脱な舞踊をお楽しみください。

【勸進帳】

兄頼朝と不和になり、都を落ち行く義経は、武蔵坊弁慶らと共に姿を変えて奥州平泉を目指します。その道中、一行は義経を捕らえるため幕府が設けた加賀国安宅の関で、関守富樫左衛門の詮議を受けます。弁慶は機転を利かせ、自分たちを東大寺建立のための勸進の山伏と名乗ります。しかし、富樫はそれを証明するために、寺建立の寄付を募る帳面「勸進帳」を読むように命じます。窮地に立たされた弁慶は…。

七世市川團十郎が初演し、それを九世團十郎が洗練、今日まで上演を重ねる歌舞伎十八番の中でも屈指の人気演目をご堪能ください。

夜の部 (午後3時30分開演)

【羽衣】

駿河の国、三保の松原。漁師の伯耆は、松の枝に美しい羽衣が掛けられているのを見つけ、持ち帰ろうとします。そこへ落とし主の天女が現れ、天に帰るためにその羽衣を返してほしいと訴えます。

三保の松原に残る羽衣伝説を題材にした能「羽衣」を舞踊化した本作の、幻想的な美しさと幽玄な世界をご堪能ください。

【茶壺】

梅尾で茶壺に茶を詰めての帰路、田舎者麻胡六が、酔っぱらってうたた寝をしていると、スリの熊鷹太郎が、茶壺を持ち去ろうとします。麻胡六が気づいて騒ぐと、なんと熊鷹も、これは自分の茶壺だと主張。土地の目代が双方に事情を聞きますが、熊鷹は麻胡六の真似をして、同じ事を言うばかり。

七世坂東三津五郎が自ら振り付けた、狂言舞踊らしい大らかなおかしみを見せる舞踊劇をお楽しみください。

【お祭り】

江戸っ子が集う山王祭。年に一度の大祭に、江戸の町は浮き立っています。屋台囃子が聞こえる中、鳶頭と芸者がほろ酔い気分で賑やかに舞い踊ります。

「天下祭り」と称された江戸の大祭を舞台に、派手でいなせな鳶頭と、晴れ姿の芸者が祭りを楽しむ、粋な風情あふれる清元の華やかな舞踊をお楽しみいただきます。

(令和二年十一月)

【ご来場のお客様へご協力をお願い】

- ❑ 入退場時、および劇場内では、お客様同士で一定の距離をとってくださるよう、混雑緩和へのご協力をお願いいたします。
- ❑ 劇場内では、常にマスクをご着用ください。
- ❑ ご入場時には、必ず手指の消毒をお願いいたします。
- ❑ 2週間以内に発熱や体調不良となった方は、ご来場をお控えください。
- ❑ 劇場内での会話はなるべくお控えください。掛け声はお断りいたします。
- ❑ 劇場周辺での出待ち、入り待ちはお断りいたします。また、出演者へのプレゼントやお手紙、お花やお菓子の差し入れはご遠慮ください。
- 劇場内で感染の疑いのある方が発生した場合、ご購入時にいただいたお客様の氏名や連絡先を保健所等の公的機関へ提供させていただく場合がございます。そのため、できる限りご購入者をご来場くださいますようお願いいたします。
ご購入者をご来場にならない場合は、ご来場者の情報をご提供いただく場合がございますので、ご了承ください。
また、厚生労働省による「新型コロナウイルス接触アプリ(COCOA)」の活用を推奨いたします。
- 以下に当てはまるお客様にはご入場をお断りさせていただきます。
 - ① 発熱37.5℃以上、咳、呼吸困難、咽頭痛、鼻汁、全身倦怠感、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、関節・筋肉痛、下痢、吐き気、嘔吐等の症状がみられ、体調が思わしくない場合
 - ② 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服用をされた方
 - ③ 新型コロナウイルス感染症陽性の方と濃厚接触された方
 - ④ 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触された方

既にチケットをご購入済みで、上記症状に当てはまり、払い戻しをご希望のお客様は、お持ちのチケットの開演前までに博多座電話予約センター(☎ 092-263-5555)まで、ご連絡ください。